

令和 3 年 4 月 15 日

名古屋市教育委員会 様

名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会
会長 土屋 武志

野跡小学校と稲永小学校の統合に関する個別プラン（答申）

令和 3 年 2 月 5 日付け、2 教教環第 15 号で諮問がありました「野跡小学校と稲永小学校の統合に関する個別プラン」については、「ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画」の趣旨を踏まえ、次の点に留意して取り組みを進めて下さい。

- 1 就学前の子どもがいる家庭にもしっかり周知すること。
- 2 統合までの交流活動などを通じ、一緒になっていくという方向性を持てるよう地域も含めた両校の連携を図ること。
- 3 統合に向けた保護者や地域との協議を踏まえ、多様化する教育課題へ対応できるように検討すること。

添付資料

野跡小学校と稲永小学校の統合に関する個別プランに係る審議状況（別紙）

野跡小学校と稲永小学校の統合に関する個別プランに係る審議状況

1 審議における主な意見

(1) 取り組み全体

- ・このまま統合が穏やかに進むことが、一番重要である。
- ・両校とも敷地が平坦で、土地の状況もよく似た地域であり、このプランが妥当である。
- ・今回の取り組みが、子どもたちが大きく成長する機会になるよう努められたい。

(2) 情報の共有、周知

- ・今、現に通っている子どもたちは統合するときには卒業していることから、就学前の子どもがいる家庭や地域住民への周知を徹底されたい。
- ・取り組みの進捗状況や施設整備の内容についても、丁寧に説明して進められたい。

(3) 交流活動など

- ・統合までの交流活動などを通じ、一緒の学校になっていくという方向性を、地域も含めて一緒に作り上げるよう進められたい。

(4) 新しい学校づくり

- ・両校の良いところを、新しい統合校へ発展継承するよう進められたい。
- ・多様な教育の方法、学習の方法、学校生活といった教育現場に求められることに対応できるような学校を実現されたい。
- ・30年後の校舎を今から考えるという視点を持って、施設整備を進められたい。

(5) 通学安全

- ・現地での確認などを踏まえ、通学路の安全対策などを検討されたい。

2 審議の経過

(1) 審議前の経過報告

ア 令和元年12月2日

ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画に関する説明を受け、意見交換を行った。

イ 令和2年11月20日

野跡小学校と稲永小学校の統合に関する取組状況の報告を受け、意見交換を行った。

(2) 諮問及び審議の経過

ア 令和3年2月5日

「野跡小学校と稲永小学校の統合に関する個別プラン」について諮問され、審議を行った。

イ 令和3年4月15日

「野跡小学校と稲永小学校の統合に関する個別プラン」について、答申（案）に基づいて審議を行った。

(3) 答申

令和3年4月15日

「野跡小学校と稲永小学校の統合に関する個別プラン」について答申した。